

平成26年度 高知県の後期高齢者医療費の状況

1. 後期高齢者医療制度について

(1) 後期高齢者医療制度の概要

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の負担を高齢者世代と現役世代で明確にし、公平で分かりやすい制度とする観点から、原則75歳以上の方を対象とした医療保険制度として、平成20年4月に創設されました。

※制度についてのより詳しい説明は、ホームページ上の「後期高齢者医療制度について」などをご覧ください。

(2) 後期高齢者医療制度の対象者

- ①75歳以上の方
- ②65歳以上75歳未満で寝たきり等の一定程度の障害の状態にあることについて後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方

(3) 後期高齢者医療費とは

後期高齢者医療費とは、入院診療費、外来診療費、歯科診療費、調剤費用、入院時食事・生活療養費、訪問看護療養費など、一部負担金(医療機関の窓口で支払う患者負担金)を含めた医療費の合計額のことです。

2. 後期高齢者医療費の財源構成について

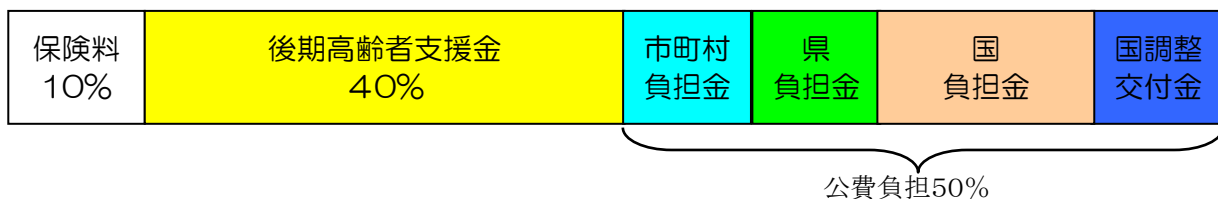
一部負担金を除いた後期高齢者医療費は、被保険者からの保険料が※約10%、現役世代が加入する各医療保険者(国保、協会けんぽ、共済等)からの後期高齢者支援金が約40%、残り約50%を国、県、市町村が4:1:1の割合で負担(公費負担)します(表1-1、表1-2参照)。

ただし、現役並み所得者(原則、課税所得が145万円以上の方)の一部負担金を除いた医療費については公費負担がありません。

※保険料の割合は、2年ごとに政令で定められ、平成22、23年度は10.26%、平成24、25年度は10.51%、平成26、27年度は10.73%となっています。

表1-1

一部負担金を除いた医療給付費の財源構成

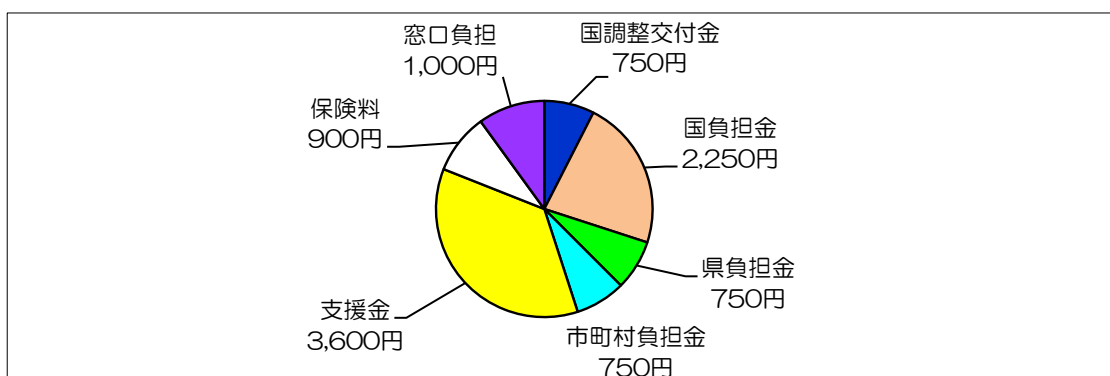


※現役並み所得者については公費負担がありません。

表1-2

総医療費が1万円の場合の財源構成

・医療機関での窓口負担が1割、保険料の割合を10%とした場合の例



3. 高知県の後期高齢者医療費の状況

【状況】

平成26年度の高知県の後期高齢者医療費は、約1,380億円で、前年度に比べ、約19億円、1.4%増加しています(表2-1参照)

また、平均被保険者数は121,373人で、前年度に比べ、94人、0.1%増加しており(表2-2参照)、一人当たりの医療費は、約1,137千円で、前年度に比べ、約16千円、1.4%増加しています(表3参照)。

【本県の医療費が高い要因】

高知県の医療費が高い要因は、1人当たりの入院医療費が高い(全国第1位)ことが挙げられます。これは、人口10万人当たりの病床数が多い上に、入院受診率が高く、入院期間が長期化していることが影響しているものと考えられます。

- ①人口10万人当たりの全病床数(ベッド数)が全国第1位で、全国平均の約2倍(平成26年10月現在)
- ②入院受診率が非常に高く、全国第1位(平成26年度)
- ③入院レセプト1件当たりの入院日数が全国第1位(平成26年度)
- ④平均在院日数が全国第1位(全病床:平成26年)

表2-1 医療費の推移

年度	総額(億円)	対前年度比
平成22年度	1,287	104.8%
平成23年度	1,317	102.3%
平成24年度	1,341	101.8%
平成25年度	1,361	101.5%
平成26年度	1,380	101.4%

表2-2 被保険者数の推移(3~2月末平均)

年度	被保険者数(人)	対前年度比
平成22年度	118,738	101.6%
平成23年度	119,910	101.0%
平成24年度	121,107	101.0%
平成25年度	121,467	100.3%
平成26年度	121,373	99.9%

表2-1グラフ

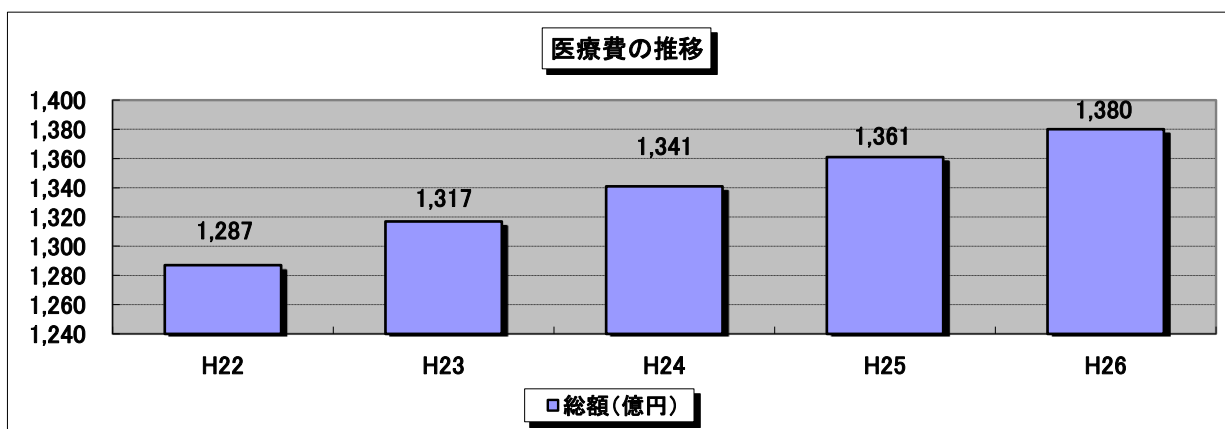


表2-2グラフ

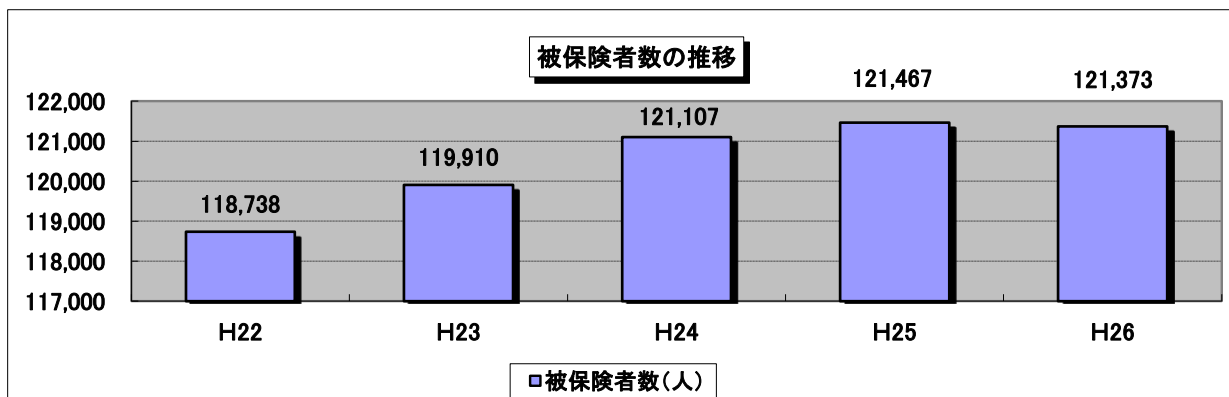
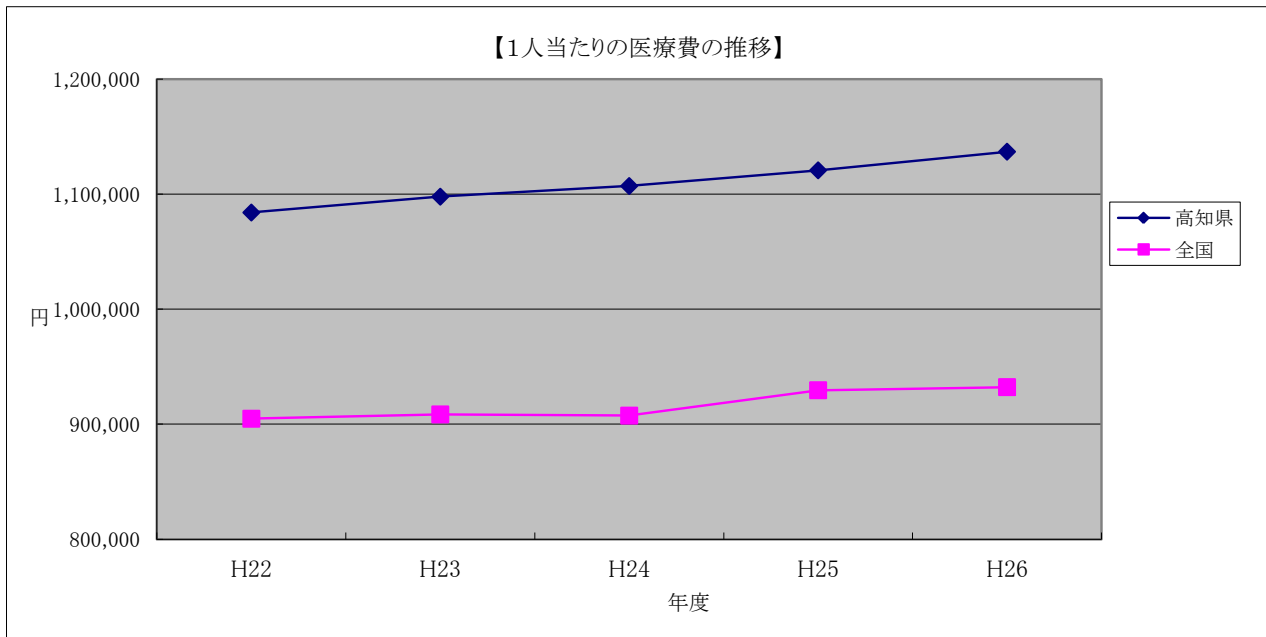


表3

1人当たりの医療費の推移

年度	実数(円)/年	対前年度比	全国平均(円)/年	対全国比	全国順位
平成22年度	1,084,142	103.1%	904,795	119.8%	2位
平成23年度	1,097,913	101.3%	918,206	119.6%	2位
平成24年度	1,107,185	100.8%	919,452	120.4%	2位
平成25年度	1,120,838	101.2%	929,573	120.6%	2位
平成26年度	1,137,065	101.4%	932,290	122.0%	2位

表3グラフ



(表1, 2, 3の数値について)

H22～26年度は「後期高齢者医療事業報告書(厚生労働省発行)」の数値。

4. 市町村別後期高齢者医療費について

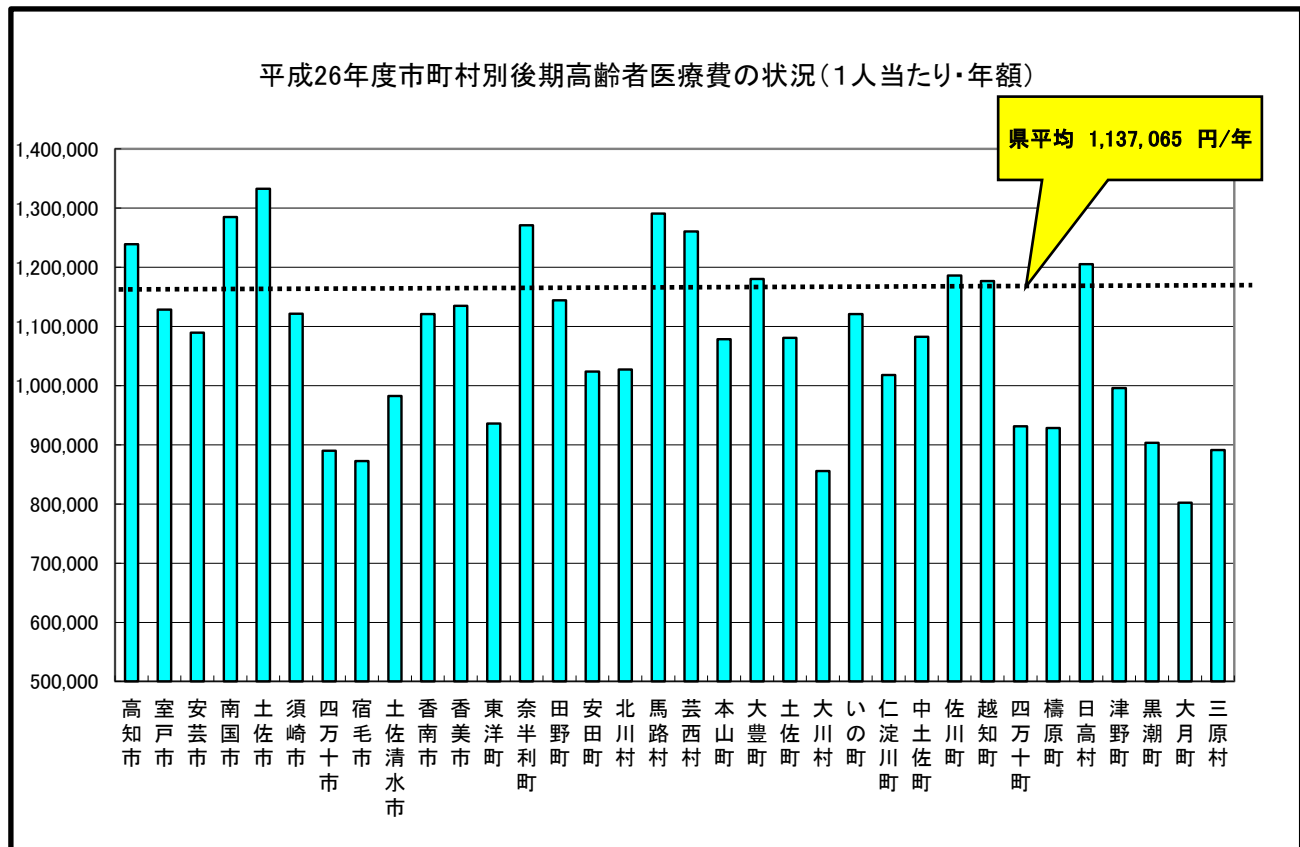
表4 平成26年度 市町村別後期高齢者医療費の状況

市 町 村 名	後期高齢者医療被保険者数 (3~2月平均被保険者数)	医療費(円)	1 人 当 た り 医 療 費 (円)			
			月 額	年 額	県 平 均 を 100とした指数	順 位
高 知 市	41,737	51,718,188,051	103,262	1,239,155	109.0	6
室 戸 市	3,164	3,570,874,107	94,050	1,128,476	99.2	13
安 芸 市	3,508	3,821,193,508	90,773	1,089,435	95.8	17
南 国 市	6,831	8,776,774,246	107,070	1,284,923	113.0	3
土 佐 市	4,695	6,256,804,027	111,054	1,332,771	117.2	1
須 崎 市	4,253	4,768,990,179	93,444	1,121,390	98.6	14
四 万 十 市	6,087	5,418,104,672	74,176	890,062	78.3	31
宿 毛 市	3,807	3,320,904,815	72,693	872,315	76.7	32
土 佐 清 水 市	3,526	3,463,322,731	81,852	982,294	86.4	25
香 南 市	5,031	5,638,986,869	93,404	1,120,941	98.6	15
香 美 市	5,750	6,523,505,279	94,544	1,134,523	99.8	12
東 洋 町	704	659,202,750	78,031	935,924	82.3	26
奈 半 利 町	800	1,016,033,155	105,837	1,270,836	111.8	4
田 野 町	627	717,169,668	95,318	1,143,963	100.6	11
安 田 町	693	709,193,023	85,281	1,023,859	90.0	22
北 川 村	363	373,260,047	85,689	1,027,321	90.3	21
馬 路 村	213	274,850,739	107,532	1,290,379	113.5	2
芸 西 村	736	927,438,418	105,009	1,260,107	110.8	5
本 山 町	970	1,045,688,556	89,836	1,078,400	94.8	20
大 豊 町	1,600	1,887,945,079	98,330	1,179,843	103.8	9
土 佐 町	1,066	1,151,944,081	90,052	1,080,623	95.0	19
大 川 村	136	116,731,482	71,527	855,698	75.3	33
い の 町	4,429	4,963,905,977	93,398	1,120,752	98.6	16
仁 淀 川 町	2,050	2,086,015,129	84,797	1,017,775	89.5	23
中 土 佐 町	1,869	2,023,435,782	90,219	1,082,678	95.2	18
佐 川 町	2,697	3,199,106,409	98,848	1,186,136	104.3	8
越 知 町	1,593	1,873,629,034	98,014	1,176,472	103.5	10
四 万 十 町	4,417	4,114,279,146	77,622	931,394	81.9	27
檮 原 町	995	923,801,001	77,370	928,132	81.6	28
日 高 村	1,060	1,276,765,461	100,375	1,204,875	106.0	7
津 野 町	1,548	1,541,290,108	82,972	995,612	87.6	24
黒 潮 町	2,626	2,371,635,365	75,261	903,193	79.4	29
大 月 町	1,358	1,089,473,504	66,855	802,066	70.5	34
三 原 村	436	388,309,781	74,218	890,959	78.4	30
県	121,373	138,008,752,179	94,755	1,137,065	100.0	

(表4について)

・高知県後期高齢者医療広域連合

表4グラフ 平成26年度市町村別後期高齢者医療費の状況(1人当たり・年額)



【市町村別医療費の状況】

県内の後期高齢者医療被保険者数の約5割を占め、医療機関が約7割集中する県中央部で一人当たりの医療費が高く(土佐市1位、南国市3位、高知市6位)、そのことが高知県の医療費を押し上げる要因となっています。

また、馬路村(2位)、奈半利町(4位)をはじめとする県東部地域で医療費が高く、逆に最も医療費が低い大月町(34位)、宿毛市(32位)など西部地域で低い傾向にあります。